

# セットアップガイド

BRD-UH8

この度は、[BRD-UH8] (以下、本製品と呼びます) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

## I・O DATA

B-MANU201057-02

### 動作環境の確認

	ブルーレイ ディスク Blu-ray Disc/DVD映像編集時、 Blu-ray Disc/DVD映像再生※2、※3時	ブルーレイ ディスク Blu-ray Disc/DVDデータ書込時
対応機種※1	USB 2.0※4ポートを搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows Vista® ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4	
搭載CPU	Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 AMD Athlon 64 X2 3800+以上	
メモリ	1GB以上	
ハードディスク	空き容量 30GB以上 (Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨)	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度	
インターネット	本製品をご利用の際には、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※5	●B D: BD-R、BD-RE※6、BD-ROM ●DVD: DVD+R※7、※9、DVD+RW、DVD-R※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM※10、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM	
推奨メディア ※11	メディア	メディアの速度
	メーカー名	
1層BD-R	6倍速 (最大8倍速書き込み※13)	ソニー、TDK
	6倍速	パナソニック
	4倍速 (最大8倍速書き込み※13)	TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	2倍速 (最大8倍速書き込み※13)	三菱化学
	2倍速 (最大6倍速書き込み※13)	パナソニック、日立マクセル
	2倍速	ソニー
2層BD-R	2倍速 (LTH)	太陽誘電、日立マクセル、日本ビクター、三菱化学
	6倍速 (最大8倍速書き込み※13)	TDK
	6倍速	パナソニック
	4倍速 (最大6倍速書き込み※13)	TDK、三菱化学
	4倍速	パナソニック
	2倍速 (最大4倍速書き込み※13)	三菱化学
1層BD-RE	2倍速 (最大2.3倍速書き込み※13)	ソニー、TDK、パナソニック、三菱化学
2層BD-RE	2倍速	TDK、パナソニック
1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD+R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	三菱化学
	2.4倍速	三菱化学
DVD+RW	8倍速	リコー
	4倍速	三菱化学
1層DVD-R	16倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW	6倍速	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RAM※12	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	24倍速	三菱化学
	48倍速	三菱化学

### 製品仕様

ドライブ名	BH08N(OEM供給元:株式会社日立LGデータストレージ)						平均アクセスタイム	●BD-ROM:180ms ●DVD-ROM:160ms ●DVD-RAM:180ms ●CD-ROM:150ms		
インターフェイス仕様	USB 2.0						適合フォーマット	●B D:BD-ROM、BD-R、BD-RE ●DVD: DVD-Video、DVD-ROM ●C D: CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2(form 1, form 2)、 CD-i、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT		
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)									
ディスクオートローディング方式	トレイタイプオートローディング									
データバックアップサイズ	4MB		書き込みエラー回避機能			搭載	書き込み方法	●BD-R: Random Access, Sequential Recording ●BD-R: Sequential Recording ●DVD+R/R DL: Sequential write ●DVD+RW: Random write ●DVD-R: Disc at Once ●DVD-R DL: Disc at Once, Incremental ●DVD-RW: Disc at Once, Incremental, Restricted Overwrite ●DVD-RAM: Ram Access ●CD-R/RW: Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing		
最大書き込み/ 読み込み速度	BD※1	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-R		1層-ROM	2層-ROM	
	書き込み	×8※2	×8※2	×2	×2.3	×2		-	-	
	読み込み	×8※3	×8※3	×4	×4.8	×4.8		×8※3	×8※3	
DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	+RW		RAM	1層-ROM	
	書き込み	×16	×4	×8	×16	×4		×6	×5	
	読み込み	×16	×8	×10	×16	×8		×10	×5	
CD	-R	-RW	ROM							
	書き込み	×48	×24	-						
	読み込み	×48	×40	×48						
							電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz		
							動作温度	+5～+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)		
							動作湿度	20%～80%(結露なきこと)		
							外形寸法	170(W)×240(D)×50(H)mm (突起部分を除く)		
							質量	約1.6kg (ACアダプターを除く)		

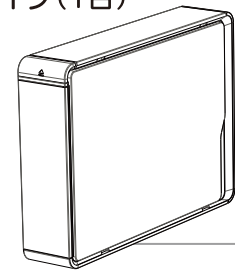
※1 BD-R 10倍速書き込みはDVDの3.25倍に相当します。  
※2 USB接続時、書き込み速度はCD-R (7200rpm)より速く、CD-RW (7200rpm)より遅くなります。  
※3 USB接続時、読み込み速度はCD-R (7200rpm)より速く、CD-RW (7200rpm)より遅くなります。  
※4 サイレントモード時はDVDの最大8倍速、CDの最大10倍速となります。

## 1. 準備しよう

### 内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



シリアル番号(S/N)をメモします

▼サンプル

定格: DC5V 2.0A 型番: BRD-UH8  
DC12V 1.5A S/N: A0A0000000XX

注: 指定されたACアダプタ以外は使用しないで下さい。  
I・O DATA DEVICE, INC.  
シリアル番号(S/N)は本製品底面に印字してある12桁の英数字です。(例: A0A0000000XX)

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

■ユーザー登録 ➡ <http://www.iodata.jp/register/>  
■ファームウェア等のダウンロード ➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

□ ゴム足(4個)

☑ セットアップガイド(本書/1枚)

□ BD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)

□ CorelソフトウェアCD(CD-ROM/1枚)

□ Ulead DVD MovieWriter アクティベーション・

CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)

□ ハードウェア保証書(1枚)

□ ACアダプター

(1個)

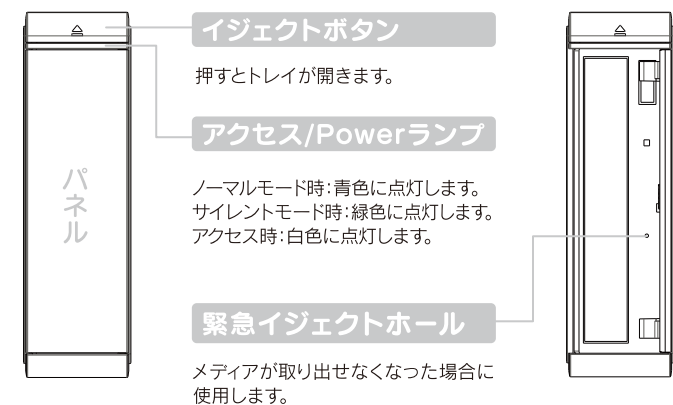
□ USBケーブル(1本)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

### 各部の名称

ドライブ前面



イジェクトボタン

押すとトレイが開きます。

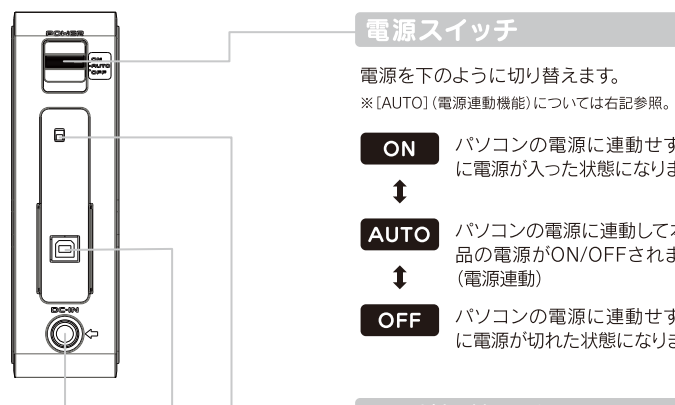
アクセス/Powerランプ

ノーマルモード時: 青色に点灯します。  
サイレントモード時: 緑色に点灯します。  
アクセス時: 白色に点灯します。

緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



電源スイッチ

電源を下のように切り替えます。  
※[AUTO] (電源連動機能) については右記参照。

ON

↑

AUTO

↓

OFF

パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。

モード切替スイッチ

モードを下のように切り替えます。

NORMAL

↑

SILENT

【ノーマルモード】  
高速でデータの読み込みを行います。

【サイレントモード】  
読み込み速度を下げることにより、ドライブの回転音が静かになります。

※書き込み時には[NORMAL]モードをお使いください。

USBコネクター

添付のUSBケーブルを接続します。

電源コネクター

添付のACアダプターを接続します。

注意

- 本製品で書き込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、長年のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能な場合があります。一部再生できない場合があります。
- BDメディアで作成したBDコンテンツは、BDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能な場合があります。一部再生できない場合があります。
- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- 本製品はクラス1レーザー製品です。
- レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 2. 接続しよう

### 本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログインしてください。

1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

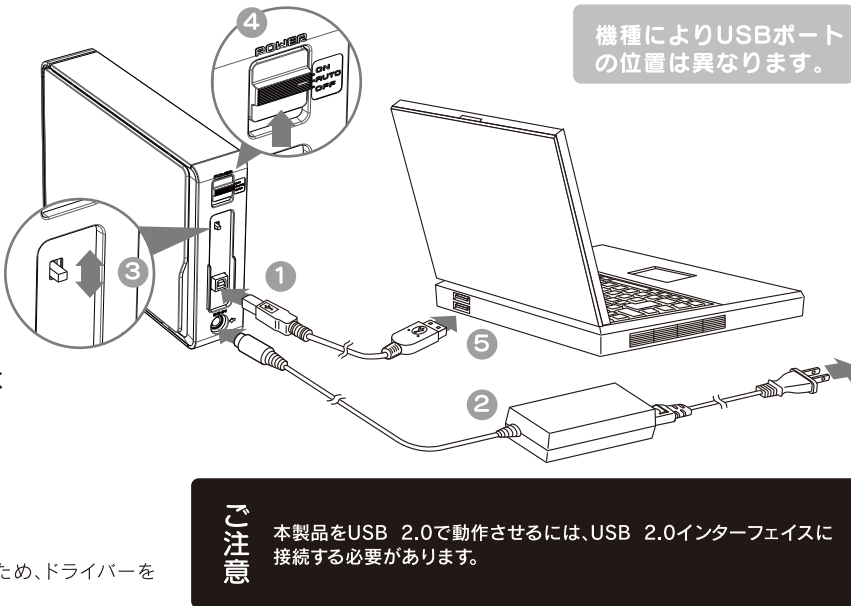
3 モード切替スイッチを[NORMAL]または[SILENT]にします

※書き込み時には、[NORMAL]モードをお使いください。

4 本製品の電源スイッチを[ON]または[AUTO]にします。

5 パソコンのUSBポートにつなぎます

本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。



機種によりUSBポートの位置は異なります。

注意

本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

### 電源連動機能とは?

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。

この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れたと同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

### 起動時

パソコンをONにすればドライブもON!



### 終了時

ドライブの電源切り忘れなし!

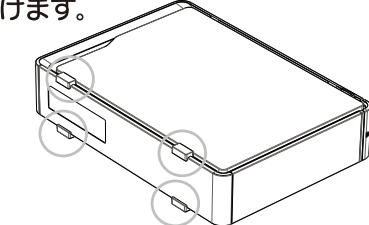


注意

電源連動機能により、本製品の電源スイッチは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

### 縦置きにする場合

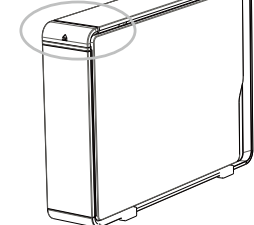
1 本製品の底面に添付のゴム足を4個取り付けます。



2 イジェクトボタンが上になるように立てます。

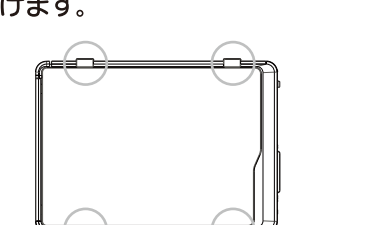
注意

縦置き時、8cmメディアは使用できません。

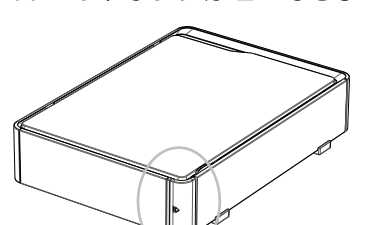


### 横置きにする場合

1 本製品の横面に添付のゴム足を4個取り付けます。



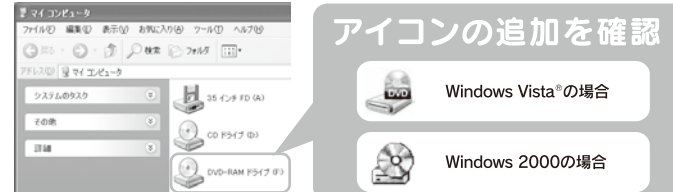
2 イジェクトボタンが右になるように置きます。



## 3. 確認しよう

### 正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して[マイコンピュータ] (または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、ドライブとして認識している場合)

注意

- ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。
- ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

### こんなときには?

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。) また、別のUSBポートに挿し直してください。

●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

### Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。

### 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。  
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

### その他ご注意

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

●DVD/CDの読み込み中にモード切替スイッチを切り替えた場合には、動作が不安定になる場合があります。このような場合には一旦メディアを出し、再度挿入してください。

●本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。

## 4. 取り外し手順を覚えよう

ここではパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。(画面例: Windows XP)

1 画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルツールのアイコンをクリックします。

クリック

2 本製品の表示をクリックします。  
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字 (番号) で判断してください。(画面例: Eドライブの場合)

クリック

3 メッセージを確認します。  
(Windows XP以外の場合は[OK]をクリックします。)

注意

ハードウェアの取り外し  
「USB大容量記憶装置ドライバ」は安全に取り外すことができます。

4 パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。

※電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。(Windows Vista®ではパソコンからUSBケーブルを抜くことで、電源は切れません。)

※ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

裏面へお進みください。➡



# てっとり早く Blu-ray を使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

**Blu-ray Discに映像を再生したい**  
DVD MovieWriter 5

BD/DVDオーサリングソフト

Blu-ray Discに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接ブルーレイディスクに映像を保存する手順については…

右記【Blu-ray Discに映像を保存しよう】をご覧ください

**Blu-ray Disc等の映像を再生したい**  
interVideo WinDVD

BD/DVDプレーヤーソフト

作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。(※1)

右記【Blu-ray Disc等を再生しよう】をご覧ください

**データBlu-ray Discを作りたい**  
GOLD9 PLUS

データライティングソフト

通常のデータBlu-ray Disc/DVD/CDや暗号化Blu-ray Disc/DVD/CDを作成することができます。(※2)

右記【データDVDを作ってみよう】をご覧ください

**Blu-ray Discにデータを書き込みたい**  
B's CLIP

パケットライトソフト

インストールすると、Blu-ray Discメディアにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。(※2)

右記【Blu-ray Discにデータを書き込みよう】をご覧ください

※1 Windows 2000非対応  
※2 他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

添付の「BD Pro ツールズコレクション for BRD-H8」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE H-DATA	データバックアップソフト	あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。(本ソフトの製品版EasySaverの機能限定版です。)
QuickDrive H-DATA	ドライブコントロール・ユーティリティ	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。(本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。)
マッパUSB for BD/DVD H-DATA	USB転送最適化ユーティリティ	USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。
画面で見るマニュアル for BRD-H8 H-DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」。	困ったときには「など」について説明しています。

## 注意 B's Recorder GOLD + B's CLIPを使用する際のご注意

- 音電機能(無効/有効)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーラ(セッション単位でデータを追加することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」のメディアメニューの「情報」を選択してください。エクスプローラのファイルメニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」は、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層 DVD+Rメディアにマルチセッション書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層 DVD+RメディアにB's CLIPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度も書き込みが失敗した DVD+R/RW/CD-Rメディアは使用しないようにしてください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みが失敗した DVD+R/RW/CD-RメディアはB's Recorder GOLDに使用していったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったんB's Recorder GOLDと本製品で書き込みを行ったメディアに追加する場合は、必ずB's Recorder GOLDと本製品を使用してください。また、いったんB's CLIPと本製品で書き込みを行ったメディアに追加する場合は、必ずB's CLIPと本製品を使用してください。
- 一度B's CLIPでフォーマットした DVD+R/RW/CD-RWメディアを再びフォーマットする場合は、B's Recorder GOLDやB's Eraseでいったん標準消去してから、B's CLIPで再フォーマットしてください。

## DVDの地域コード(リージョンコード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

## 添付ライティングソフトウェアについて

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 書き込みに失敗したメディアの保証はいたしません。
- DVD+R/RW/CD-R/CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

## 著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権所有者であるか、著作権所有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合は、著作権所有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

## 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

- 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
- メニューが表示されたら「内蔵モデル」をクリックします。
- 「インストールする」をクリックします。
- インストールしたいソフトをクリックします。
- 表示に従ってインストールを進めます。⇒インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

※ Windows Vista でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]をクリックしてください。

**シリアル番号/CD-Key**

- DVD Movie Writer
- WinDVD
- B's Recorder GOLD9 PLUS
- B's CLIP7

# てっとり早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

ここではDVD MovieWriter 5 BD versionを利用して、Blu-ray Discに映像ファイルを保存する手順を説明します。

- 1 動画ファイルを準備します。
  - TVキャプチャ
  - VHSビデオテープ
  - DVカメラetc.
- 2 DVD MovieWriter 5 BD versionを起動します。  
[DVD MovieWriter 5 BD version]アイコンをダブルクリック
- 3 表示されたメニューから[ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。
- 4 [Blu-ray/BDMV]にチェックをつは、[OK]ボタンをクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

- 1 [ビデオディスク]をクリック
- 2 [新規プロジェクト]をクリック
- 3 [Blu-ray/BDMV]を選択
- 4 [OK]をクリック
- 5 [メディアの追加]枠の中からをクリックします。
- 6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
  - 1 ファイルを選択
  - 2 [開く]をクリック
- 7 [次へ]ボタンをクリックします。
- 8 お好みのメニューを作成し、[次へ] ボタンをクリックします。

※ここでDVD画質の映像ファイルを選択すると長時間の映像ライブラリBDを作成することができます。

- 1 メニューを作成
- 2 [次へ]をクリック
- 3 本製品にBlu-rayメディアを挿入します。
- 4 [書き込み]をクリックし、書き込みを開始します。

⇒初めてBDメディアを使う場合には、メディアの初期化が必要です。  
[OK]ボタンをクリック後、次の手順で初期化をおこなってください。

1. [消去]をクリックします。
2. [OK]ボタンをクリックします。
3. [OK]ボタンをクリックします。

こんな時には…  
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままだの画面に進んでください。

困った時には…  
添付CD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…  
ユーティリティ・テクニカルサポート  
TEL 045-226-1966  
受付時間 10:00~12:00/13:00~17:30  
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

# てっとり早く Blu-ray Disc等を再生しよう

ここではWinDVDを利用して、Blu-ray Discの映像を再生する手順を説明します。DVDビデオも同様の手順で再生できます。

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 2 再生するBlu-ray Discを挿入します。  
挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。
- 3 こんな時には…  
■Windows XPで右のようなウィンドウが表示される  
→キャンセルをクリックします。
- 4 困った時には…  
添付CD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください
- 5 それでもわからなかったら…  
ユーティリティ・テクニカルサポート  
TEL 045-226-3899  
受付時間 10:00~12:00/13:00~17:30  
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

# てっとり早く Blu-ray Discにデータを書き込みよう

- 1 BD-REメディアを本製品に挿入します。
- 2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック  
→[B's CLIPフォーマット]をクリックします。
- 3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4 [次へ]をクリックします。
- 5 必要に応じて[ボリュームラベル][UDFバージョン]等を設定し、[完了]をクリックします。
- 6 [OK]をクリックします。  
⇒フォーマットが始まります。
- 7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。  
これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。
- 8 [OK]をクリックします。  
⇒フォーマットが始まります。
- 9 必要に応じて[ボリュームラベル][UDFバージョン]等を設定し、[完了]をクリックします。
- 10 [OK]をクリックします。  
⇒フォーマットが始まります。

# てっとり早く データDVDをつくってみよう

ここではB's Recorder GOLD9 PLUSを利用して、DVDメディアにデータを書き込む手順を説明します。

- 1 B's Recorder GOLD9 PLUSを起動します。  
[B's Recorder GOLD9 PLUS]アイコンをダブルクリック
- 2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
- 3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
- 4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
- 5 [開始]をクリックし、書き込みを開始します。
- 6 こんな時には…  
■DVD+R/RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…  
●後でデータを追加して書き込む場合  
[記録可能な状態で書き込み]にチェックを入れて [OK]をクリックします。  
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合  
[記録性を重視し記録不能な状態で書き込む]にチェックを入れて [OK]をクリックします。

※デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

困った時には…  
添付CD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…  
ユーティリティ・テクニカルサポート  
TEL 045-226-3899  
受付時間 10:00~12:00/13:00~17:30  
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

# 困ったときには

困ったたら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。  
[スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 BD version]から開きます。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。  
<http://www.corel.jp/support/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら…  
ユーティリティ・テクニカルサポート  
TEL 045-226-3899  
受付時間 10:00~12:00/13:00~17:30  
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

# ドライブ本体 や EasySaver LE、マッパUSB for BD/DVD で困ったら…

- 1 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。  
●製品Q&A、Newsなど  
<http://www.iodata.jp/support/>  
●最新サポートソフト  
<http://www.iodata.jp/lib/>
- 3 サポートに問い合わせる。

# 修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて  
修理の際は、製品ごとに取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について  
■保証期間中は、無料で修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている(保証規定)に該当する場合は、有料となります。  
■保証期間外の場合は、有料にて修理いたします。  
■弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。  
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はかきにて修理金額を支払っていただきます。修理するかをご検討の上、検修結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元にご確認ください。  
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2. これらを用意してください。  
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)  
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。  
■下の内容を書いたもの  
●送達先(住所/氏名(あれば)FAX番号) ●日中にご連絡できるお電話番号  
●ご使用環境(機器構成、OSなど) ●故障状況(どうだったか)
3. 修理品を梱包してください。  
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。  
■梱包時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。  
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください  
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。  
※原則として修理品は弊社の持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。  
■送付の際は、紛失等を選択するため、宅配物か書留郵便小包でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市坂田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル  
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。  
※ただし有料の場合や修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】  
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することは法律で禁じられています。  
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関与する設備や機器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器として使用またはこれらに組み込むの使用は禁じられています。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用すると、本製品の故障により人命被害、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全増進に万全を期するようご注意ください。  
3) 本製品は日本国内向けです。本製品は日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に限り、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)  
4) 本製品は外国為替及び外国貿易法の規定により輸出規制製品に該当する場合があり、国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要となる場合があります。  
5) 本製品を使用した結果の他の影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【保証について】  
●「Microsoft」、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。  
●「Microsoft」、Windows、Windows Vista、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。  
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる  
株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市坂田町2丁目84番地  
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

Copyright © 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2008.12.05